

令和4年6月14日

第3号

玉川小学校長

住吉 厚志

4つのき

〒525-0059 草津市野路9丁目6番12号 TEL 563-1271 FAX 563-1306

厚い雲に覆われた雨の日が続く合間、太陽が燦燦と降り注ぐ晴天の日が気持ちのいい季節です。子どもたちも傘やカッパのお世話になる日もありますが、元気いっぱいの毎日を送っています。

さて、新学期が始まって2か月が過ぎ、いろいろなことに慣れてきた6月。今、本校では校外での活動が盛んに行われています。

6月8日（水）3年生と4年生の子どもたちは、県の事業である「ホールの子」の活動で、学校から貸し切りバスでびわ湖ホールに行きました。美しいホールで、京都市交響楽団の方が演奏する曲を聴かせていただきました。「剣の舞」や「ドラクエの序曲」な



ど馴染みの曲が演奏されるとノリノリで聴き入る子どもの姿も見られました。



同じ日から1年生は学級ごとに蓮池公園まで散策をして、到着後は広い公園をいっぱいに使ってみんなで集団遊びをしました。学校の運動場とは違う広場での時間は、いつもとは違う特別な時間になりました。



また、2年生は学級ごとに違うルートで学区内の町探検をしました。子どもたちはタブレットで写真をと撮りながら、熱心に自分たちの町の様子を観察していました。保護者のボランティアの方も参加してくださり、子どもたちを温かく見守ってくださいました。

6月10日（金）6年生は貸し切りバスで、東近江市の滋賀県平和祈念館から彦根城へと向かう校外学習に出かけました。平和祈念館では、過去の戦争の悲惨さを伝えるたくさんの資料が展示されており、ガイドの方の丁寧な説明によりしっかり学習することができました。彦根城は、日本でたった5つの国宝城の一つであり、城内の急な階段を登りながらタイムスリップをしたような体験でした。クラスの仲間と過ごす校外学習は最高でした。



のうぎょうたいけん 農業体験をしました

5月16日(月)、5年生の子どもたちが地域の農家の方の田んぼをお借りし、田植え体験をしました。たくさんの地元ボランティアの方に指導を受けながら、裸足で田んぼの中に入り稲の苗を植えていきました。足の裏に感じる土の感触に戸惑いながらも、教えられたとおりに間隔を空けて苗を数本ずつ植え、楽しく体験することができました。



翌17日(火)、1年生の子どもたちが学校の敷地に作っていただいた畑にさつまいもの苗を植えました。この日も地元ボランティアの方が来てくださり、植え方の説明を丁寧にしてくださいました。自分に渡された苗をスコップでていねいに土に埋める作業を一人ひとりが行いました。秋に収穫し、焼き芋パーティーをする予定です。それまで、しっかり水やりのお世話をします。

田植え体験



田植えを終えて一句
イネもついでキャッチミウスし泥だらけ
田植えでは苗をじょうろで植えるのよ
泥だらけ足がぬけないでしょう

芋の苗植え



たまがわこ 玉川っ子サポーター(仮称)始動



6月7日(火)第2回学習参観の日10時30分より、本年度よりPTA活動の一環で始まった「玉川っ子サポーター(仮称)」の第1回会議が行われました。これは、「だれでも、できる時に、できることを、無理なく参加」をモットーに玉川小の子どもたちの学びを支えるために集まってくださった保護者有志のグループです。

活動内容は様々ですが、グループ

のメンバーで話し合いながら決めていきます。そして、メンバーが交流を深め、楽しく参加することをも目指しています。随時メンバーを募集しています。興味のある方は学校までご連絡ください。

